

朝晩は、ずいぶんひんやりしてきました。新型インフルエンザの流行もますますひろがり、市内でもかなりの学校が、新型インフルエンザによる学級閉鎖をしています。

新型インフルエンザは、ふせぐことはできなくても、大流行はおさえないものです。今、ご家庭で登校前の健康観察をおねがいでいます。朝、熱をはかり、体調をチェックしていただき、また、新型インフルエンザにかかった人と接触があった場合には、症状はなくてもマスクをさせて登校させるなど、学校での流行をできるだけおさえられるようご家庭の方でもご協力をお願いします。

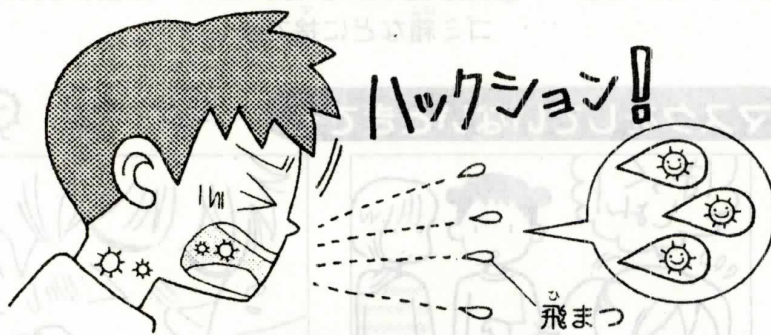
## みんなで守ろう！ せきエチケット

かぜやインフルエンザが流行する主な原因として「飛まつ感染」があります。「飛まつ」とは、せきやくしゃみなどを出すときに口から飛び出る細かい水滴（しぶき）です。かぜやインフルエンザのウイルスを含んだ飛まつがせきやくしゃみによって、ほかの人の体に入り感染してしまうのです。

小さな飛まつは、目で見ることはできません。そのため、かぜやインフルエンザに感染したばかりで、発熱などの症状が無いときに、せきやくしゃみなどでほかの人に感染させてしまうことがあります。そんなとき、ほかの人にうつさないためにみんなで守るのが「せきエチケット」なのです。

### なぜ、せきやくしゃみがかぜやインフルエンザを感染させるの？

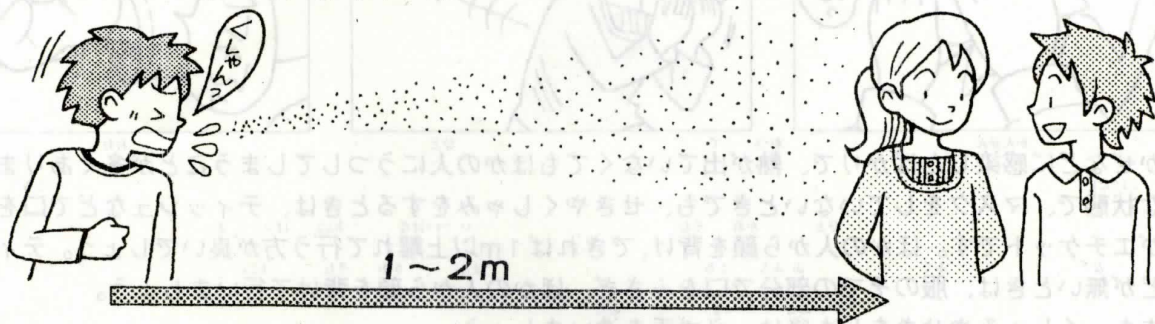
せきやくしゃみで飛ぶ「飛まつ」



飛まつとは、せきやくしゃみなどのときに飛ぶ、小さな水滴（しぶき）です。

かぜやインフルエンザにかかっていると、飛まつの中にそれらのウイルスを含んでいることがあります。

飛まつはどれくらい飛ぶの？



せきやくしゃみによって、飛まつは1~2m飛びます。そのため、かぜやインフルエンザに感染している人が、ほかの人から少し離れたところからせきやくしゃみをするので、気づかぬうちに感染させてしまうこともあるのです。